

はじめに

平素より本県の消防防災行政に御理解と御協力を賜り深く感謝申し上げますとともに、消防機関、その他各関係機関におかれましては、災害の最前線での御活躍に心から敬意を表します。また、本県に応援出動していただいた近隣各県の皆様には厚く御礼申し上げます。

さて、令和4年中の福井県防災航空隊が出動した緊急運航件数は119件で前年に比べ4件増加し、過去最多となる緊急運航件数となりました。その内、救急活動6件、救助活動9件、火災防ぎょ活動2件の減少。災害応急対策活動5件、広域災害応援活動16件の増加となっております。

なお、8月に発生した南越前町豪雨災害に伴う活動については、救急救助活動と併せて孤立集落への物資搬送及び医療班の投入を実施しました。

いずれの災害活動におきましてもヘリコプターの機動性、特殊性が十分に活かされ、効果的に活動できましたことはひとえに消防機関、その他各関係機関との連携の賜物と感謝しております。

災害活動以外においては、県内各消防本部（局）や海上保安庁との合同訓練、福井ドクターヘリとの連携訓練、県内各種防災訓練への参加など幅広く活動してきました。

さらに11月には、昨年1月2月に実際に発生したスキー場外での遭難事案を想定した連携訓練を企画し、福井県警察本部、管轄とする消防本部、福井ドクターヘリ、福井県警察航空隊、各医療機関の御協力のもと、大規模な訓練を実施しております。

自隊の訓練では様々な災害を想定し、山岳救助・水難救助及び山林火災に備えた消火訓練等を継続して実施し、技術の向上に努めてきました。

今後とも、他県消防防災ヘリコプター等との連携体制を密にするとともに警察・海上保安庁・自衛隊・医療機関等との協力体制の確立を図り、県民のさらなる安全確保の向上に努力してまいります。

最後に、本年も安全運航に努め、防災ヘリコプターの特性を十分に活かし、より効果的な活動が図られますよう、市町、各消防本部（局）をはじめ、各関係機関の御支援、御協力を心からお願い申し上げます。

令和5年1月

福井県防災航空事務所長